

ディープフリーズ®採血管

再使用禁止

【禁忌・禁止】

1. 使用方法

1) 再使用禁止

- 2) 本品を使用して採血した血液を人体に戻さないこと。〔採取した血液の安全性は確保できていない。〕
- 3) 本品による採血は耐圧性能を有するゴムスリーブ付採血針及び単回使用採血ホルダとの組み合わせ以外では行わないこと。
- 4) 本品が室内温度に戻らないうちに採血を行わないこと。〔本品の温度により管内の圧力が変化し、管内の内容物等が患者の体内に逆流するおそれがある。〕
- 5) 本品を抜くまで、被採血者の腕の血管の圧迫を解除したり、動かしたりしないこと。〔圧迫を解除した際、あるいは腕の配置によっては静脈圧が急激に低下し、管内の内容物等が患者の体内に逆流するおそれがある。〕
- 6) 本品に血液が流入し始めた後は、本品を採血ホルダに押し込むような力を加えないこと。〔管内の圧力が変化し、管内の内容物等が患者の体内に逆流するおそれがある。〕
- 7) 採血終了後、本品に採血針が刺さったままの状態で駆血帯を外さないこと。〔駆血帯を外すことによる圧力の変動により、管内の内容物等が患者の体内に逆流するおそれがある。〕
- 8) 体外循環回路又は中心静脈から採血を行わないこと。〔圧力の変動により、管内の内容物等が患者の体内に逆流するおそれがある。〕
- 9) ホルダは患者ごとの使用とし、使用後は廃棄すること。〔ホルダに血液が付着した場合は、交差感染のおそれがある。〕

【形状・構造及び原理等】

1. 形状・構造

本品は各種臨床検査等に必要の血液等を採取する器具で、二重構造の管および栓からなる。管内に種々の添加物を密封する場合がある。
本品はガンマ線滅菌済みである。

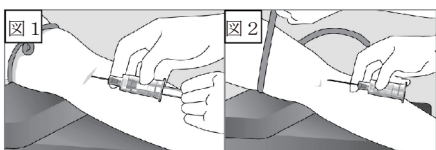
【使用目的又は効果】

血液検査のため、血液検体の採取、輸送又は保管に用いる。

【使用方法等】

1. 採血方法

- 1) 室内温度になった本品を準備します。
- 2) 採血針の保護キャップを外し、ホルダに確実に固定します。
また、ホルダと一体型の採血針を用いる場合は嵌合に緩みがないことを確認します。
- 3) 駆血帯をかけた後に、皮膚の消毒等をします。
- 4) 採血針のプロテクタを真っ直ぐ引いて外し、血管へ穿刺します。また、ルーアチップタイプを用いる場合は他の医療機器と確実に接続します。
- 5) 本品の管部分を押さえながらホルダに真っ直ぐ完全に押し込みます。規定量の血液が採れるまでこの状態を保ちます（図1）。
- 6) 採血の血流が停止したら、直ちに本品をホルダから外します。
- 7) 取り外した本品を、速やかにかつ穏やかに5～6回程度、転倒混和します。
- 8) 連続採血する場合は、ホルダを固定したまま本品を取り替えます。
- 9) 採血終了後、本品をホルダから抜去した後に駆血帯を外します（図2）。
- 10) 注意して採血針を抜去し、止血します。



2. 凍結保管

- 1) 遠心分離した本品は最低温度-80℃で最長3ヶ月間保管できます。
- 2) 解凍して検査を実施する際は、室温下でゆっくり解凍してから使用します。

＜使用方法等に関連する使用上の注意＞

1. 採血時の環境（血圧、温度）により採血量が変動する場合があります。
2. 転倒混和が不十分な場合、血液凝固が発生するおそれがあります。
3. 転倒混和する際には、激しく振らないでください。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 1) 採血中は患者の腕及び本品を常に下向きにすること。
- 2) 翼付針チューブを使用する際、本品の位置を上下に動かさないこと。
- 3) 翼付針チューブを使用する際、本品は2本目以降に使用すること。〔必要な採血量が得られないおそれがある。〕
- 4) 血清分離剤入りの品種は、分離剤による隔壁形成後、極度の振動を与えることや、長時間の横倒しによる放置を避けること。
- 5) 血清分離剤入りの品種は、隔壁形成後に再度遠心分離を行わないこと。〔検査値に影響を及ぼすおそれがある。〕
- 6) -80℃以下の環境下で保管しないこと。
- 7) ゴム栓を取り針付き注射筒より血液を移す場合には、誤穿刺に注意しながら注射針を取り去り、管壁に沿わせながらゆっくりと注入すること。
- 8) 使用期限内でも採血量が衰退するおそれがある。〔本品内部へ大気中の気体分子（窒素、酸素等）が浸透し、減圧度が低下する現象によるが、使用期限内における採血量は規格内であり性能に問題はない。〕

2. 不具合・有害事象

1) その他の不具合

- (1) 採血不良 (2) 凝固不良 (3) ゴム栓の外れ (4) 破損

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

水ぬれに注意し、直射日光、高温多湿を避けて室温で保管すること。

2. 有効期間

包装の使用期限欄を参照のこと。

有効期間：滅菌後1年

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

*製造販売（お問い合わせ先）

ニプロ株式会社

フリーダイヤル：0120-226-410

受付時間：9:00～17:15（土・日・祝日を除く）

製造（輸入先）

ニプロ（上海）有限公司

[NIPRO (SHANGHAI) CORPORATION LIMITED]

中華人民共和国

[People's Republic of China]